Okahata
NEWS LETTER

vol.44

2026
5

まだまだ広がる、可能性

はたらく化学品 ②

祝

岡畑興産、80周年

130名のゆいまーる、Still Swinging.

遠藤航選手、日本代表選出

SEKAI NI WATARU、いざW杯へ
“He is gonna win the cup♪”

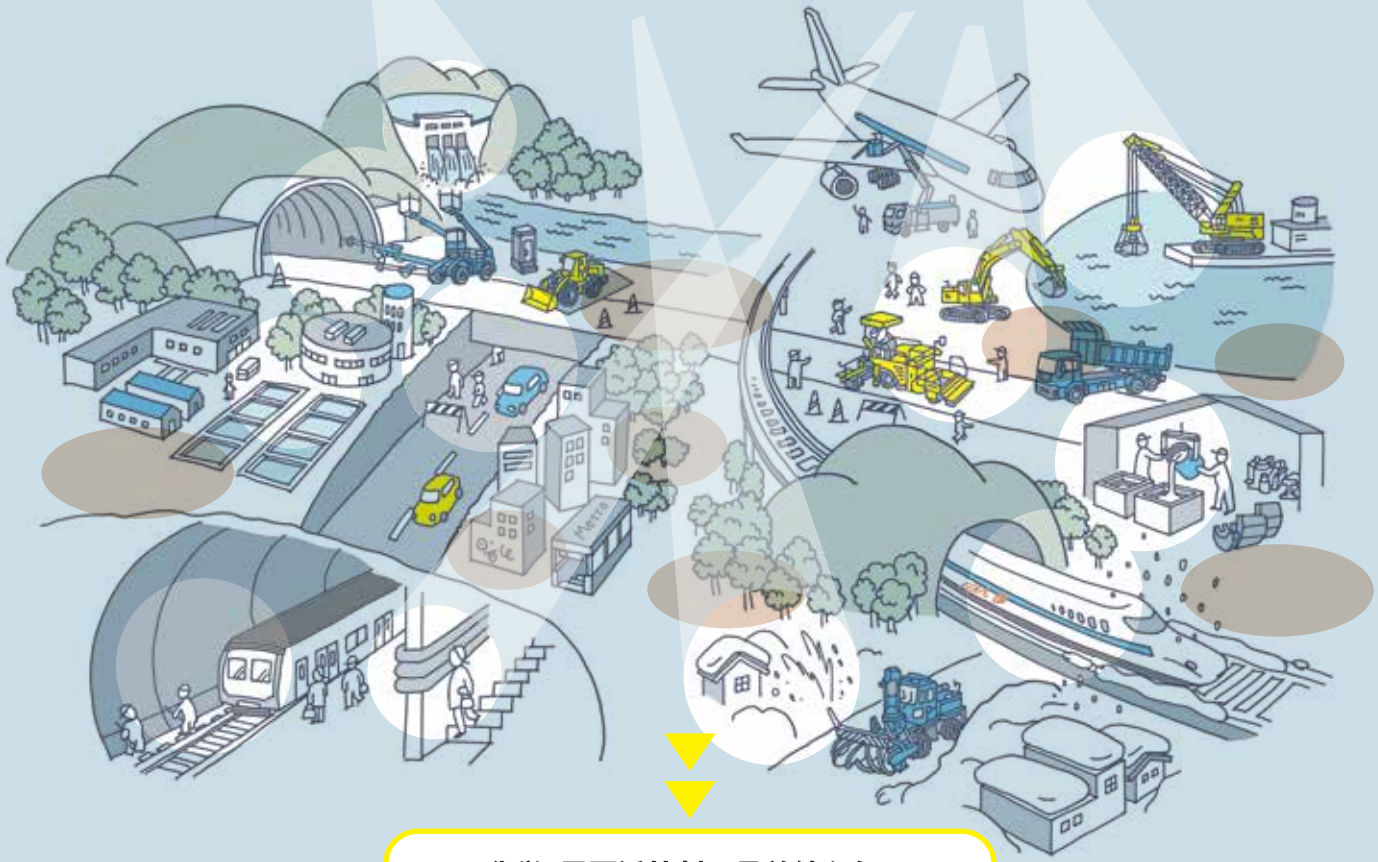
ますます
はたらく化学品②

電鉄・道路・トンネル・アスファルト・ガソリンスタンド／工場跡地….

まちインフラのお困りごと

SOSを探せ！

鉄道や道路、工業・公共施設、土地開発・・・
便利な暮らしに欠かせない、まちのインフラ
その裏に潜む、さまざまな難題たち



化学・界面活性剤の最前線から、
みなさまの現場の（汚れ・洗浄）課題に、
今までにない答えを！

ソリューション提案型の化学品商社、岡畑興産が
最適解を一緒に探し回ります！

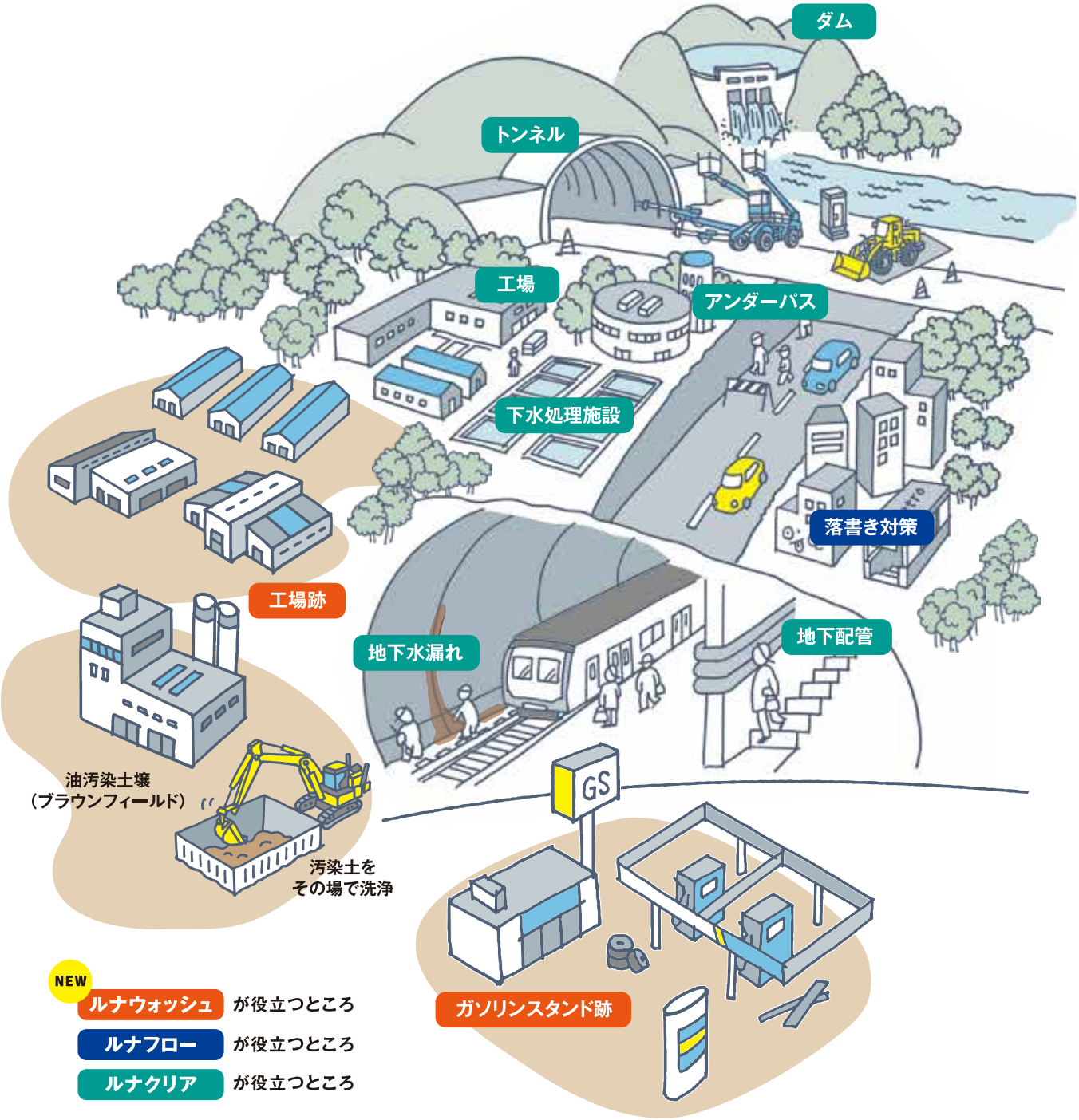
まちインフラの潜在課題を解決する、
はたらく化学品、ルナシリーズ（and more!）

＼油汚染土壌洗浄剤／

NEW **ルナウォッシュ**

ルナフロー　**ルナクリア**

隠れたお困りごとを見つけ出せ！



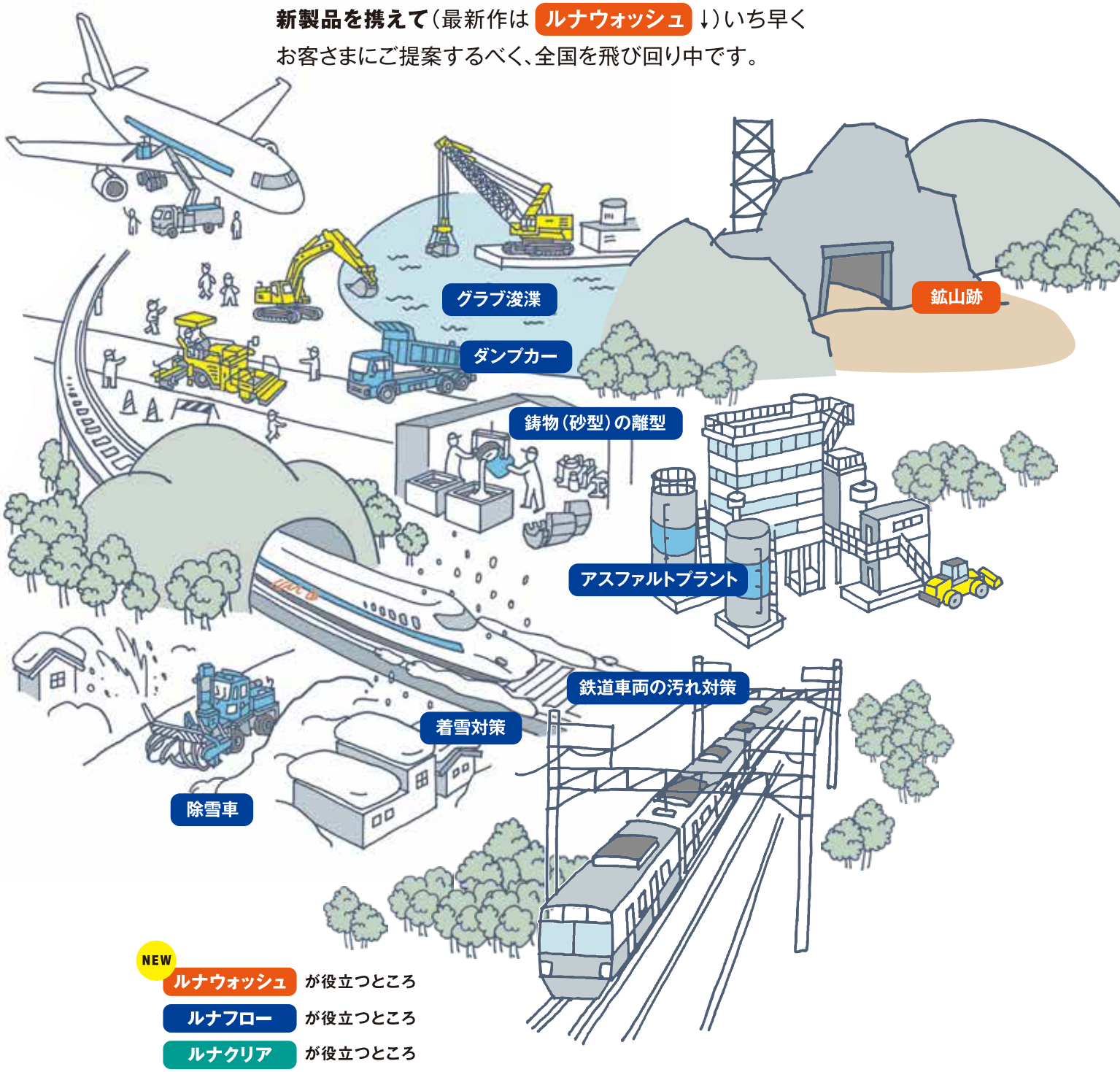
NEW **ルナウォッシュ** が役立つところ

ルナフロー が役立つところ

ルナクリア が役立つところ

役立てる場所は
まだまだ、たくさん!

鉄道・道路・トンネル・土木などのインフラ分野では、現場課題が打開策ないままにルーティン化されがちかも、という（勝手な）弊社仮説に基づいて、**岡畑興産は**、現場の皆さまのお困りごとを俯瞰視点でくまなくリサーチ。
化学・界面活性剤の最前線から、今までにない新技術・新製品を携えて（最新作は **ルナウォッシュ** ↓）いち早くお客さまにご提案するべく、全国を飛び回り中です。



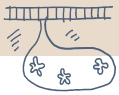
NEW **ルナウォッシュ** が役立つところ
ルナフロー が役立つところ
ルナクリア が役立つところ

ルナウォッシュ

油汚染により、土地の再利用が困難な“ブラウンフィールド”問題を新・洗浄剤 ルナウォッシュ で解決へ。

油汚染された土地が長期間放置される「ブラウンフィールド」の増加が問題になっています。売却や再開発には、土壌を洗浄する必要がありますが、現状の方法では多額の費用がかかるうえに、多くのCO2が排出されるなど環境への負荷も。

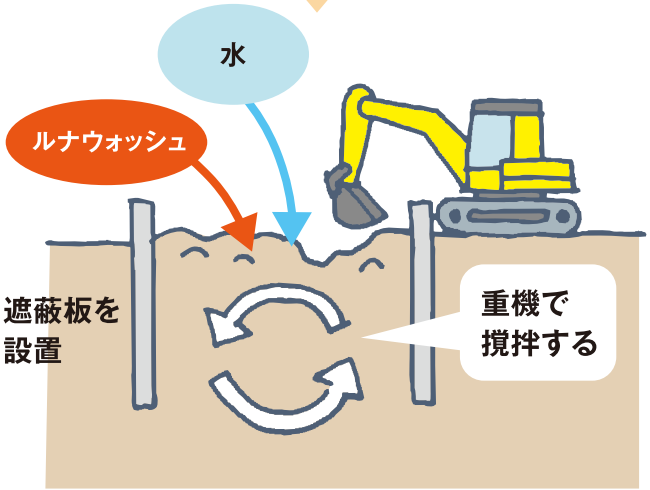
これまでの浄化

汚染土を掘削→現地プラントで洗浄	・高コスト
汚染土を掘削・除去→運搬、焼却	・環境への負荷が高い
バイオで汚染物質を分解 	・数ヶ月かかる

汚染土の運搬やプラント不要、その場で洗浄。コスト・時間・環境負荷削減で、跡地開発を可能に。

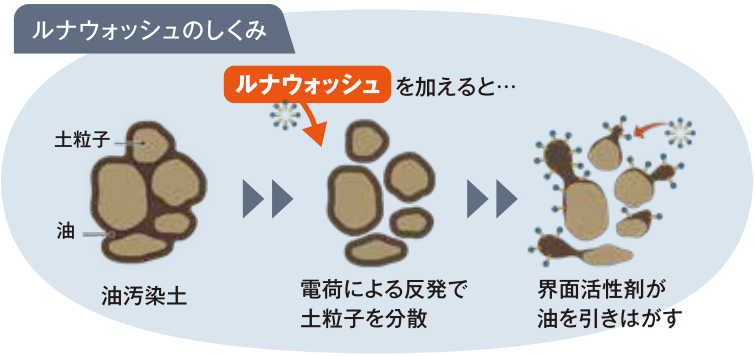
この大変な工程を大幅に縮小可能にしたのが、界面科学技術を応用した独自の油汚染洗浄剤 ルナウォッシュ 。移動なし、大がかりな設備も不要、その場で撹拌・洗浄。環境負荷を抑えながら、工期・コストを軽減できます。

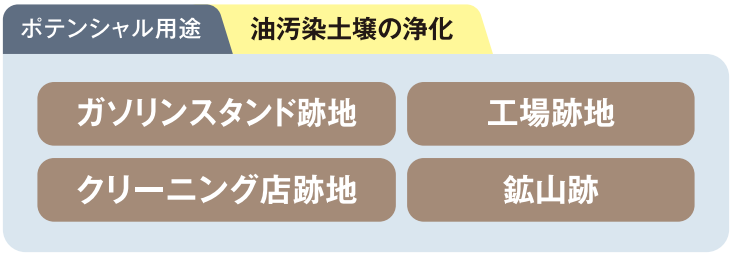
ルナウォッシュ で浄化

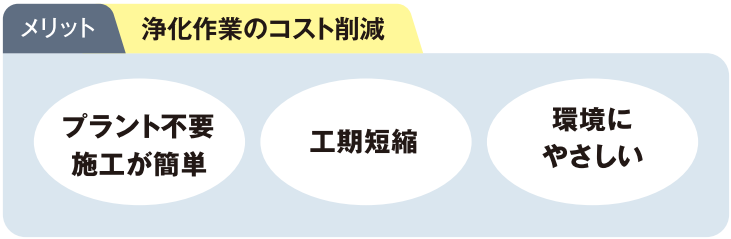


油を土から強力に引き剥がす ルナウォッシュ

土壌には粒子の大きさが異なる土が混在しています。油は粒子が小さい土の間に集まる性質がありますが、従来の洗浄剤では小さい土粒子の間に集まった油を引きはがすことはできませんでした。**ルナウォッシュ**は土壌の土粒子を分散させ、表面を油と反発する性質（親水性）に変えて、土に付着した油だけを引きはがします。水を加えて撹拌すると、はがされた油は分離して水中に浮き上がるので、容易に除去することができるのです。







土壌の状態・地質により、浄化適用条件に照合するための調査も実施しています。詳しくは、弊社担当者までお問い合わせください。

＼ ブログでもご紹介中 ／

■ **土壌汚染対策の進め方は？**
工法の選定方法や費用削減に繋がる工法も解説 Link

参考：

ルナウォッシュ説明動画（花王YouTube） Link
花王株式会社 研究開発ニュースリリース（2024年09月12日） Link

ルナクリア

絶賛Webマーケティング中

地下鉄／鉄道・トンネル／道路で見かける赤茶の汚れ、鉄バクテリア汚泥除去 ルナクリア LP（ランディングページ） 公開しました！

弊社の名物事業報告書「It's Cannonball Time」（後述）での宣言の一つ「ややこしい化学品でも、Web検索をきっかけに、実績化まで数ヶ月」、お問い合わせがおのずと舞い込む、“ドアノック”いただける会社になるための、**コンテンツ・キャノンボール（大砲）第一弾**。超ニッチ、地下鉄や鉄道、トンネルや道路で見かける赤茶の汚れの原因、鉄バクテリア汚泥を効率的に洗い流せる薬剤、ルナクリアのLPを紹介させていただきます。

鉄バクテリア汚泥除去の立ち合い試験・ご相談　受付中　Click

LPでは、鉄バクテリア汚泥とは、汚泥除去のメカニズム、採用や検討事例、FAQなど、お客様が知りたい情報をまるっとわかりやすくまとめています。お問い合わせへのハードルをグッと下げ、さまざまな現場からドアノックいただける機会・きっかけづくりをしているページです。

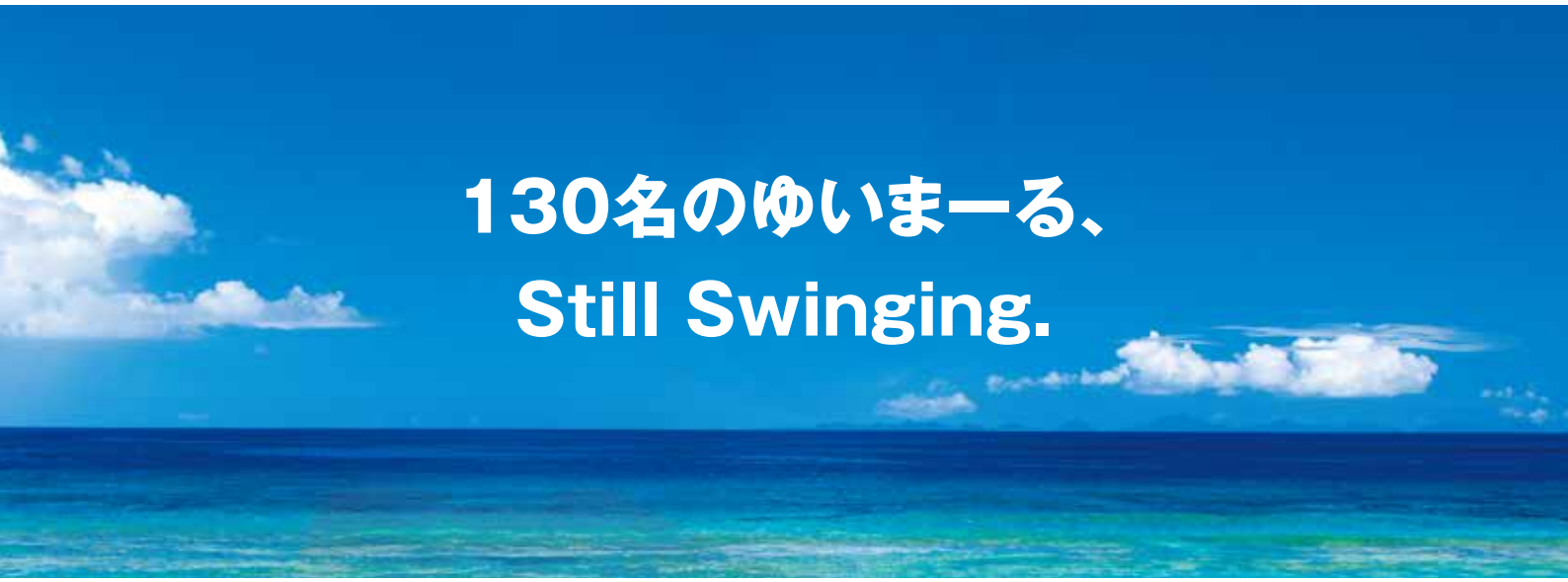
＼ どこ展、ブログでもご紹介中 ／

- どこ展　ルナクリアTB-100 Link
- 鉄バクテリアとは? Link
- ルナクリアとは? Link
- 鉄バクテリアの油膜・汚泥を除去するには? Link
- 鉄バクテリア汚泥の除去・清掃助剤　ルナクリア Link

岡畑興産株式会社創業８０周年

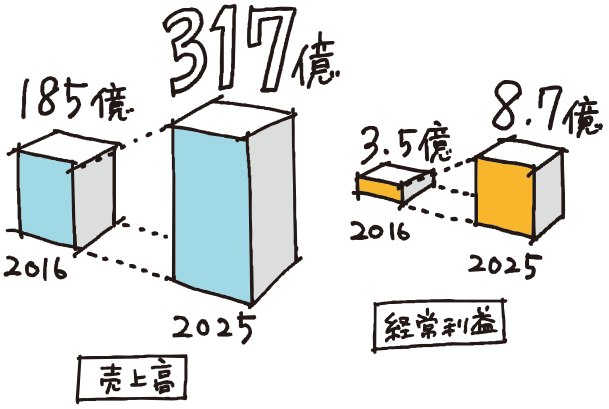
記念旅行＠沖縄

Okahata 80 years yui ma-ru



130名のゆいまーる、Still Swinging.

社長です。岡畑興産の80歳のお祝いに、みんなで沖縄に行ってきました。創業80年のうち、僕の貢献はたった10年ですが、グループ売上を185億→317億円（1.7倍）、経常利益は3.5億→8.7億円（2.5倍）に伸ばすことができたのは



実力かフロックか笑。いずれにせよ、この節目、全員で勝ち取った成長を全員で祝う会。

若き幹事チーム（平均年齢30歳）が決めてくれたテーマは「ゆいまーる」、沖縄言葉で、助け合い、結びつき。幹事チームを率いたリーダーの川口さんに聞いてみました。

社長：「ゆいまーる」、どんな思いで？

川口：80周年を単なる節目で終わらせず、次の10年・20年に向けて、世代も拠点も越えて一体感を深める場にしたかったんです。こだわりすぎて大変でしたが、その過程こそ「ゆいまーる」でした。

社長：一番こだわったことは？

川口：“岡畑らしさ”を細部まで徹底しました！ チームビルディングのフォト・ロゲ、記念冊子、映像、パーティー演出、オリジナルかりゆし。前例をそのまま踏襲するんじゃなく、自分たちで一から作り上げることが出来ました。もちろん外部のプロの力も積極的にお借りして！

社長：参加者の反応は？

川口：みんなめちゃくちゃ盛り上がってくれました。
旅行会社の方には「ここまで全チームが団結して全力で取り組んでいただけるとは！」、ホテルの方にも「普段から全員が同じ場所で働いているかのように一体感がある」と言っていただき、すごくうれしかったですね。

社長：今回のハイライトのひとつが、Okahata Awards。各グループ会社のMVP発表、そして岡畑興産MVPは吉江さん。吉江さんは育休中で現地には来られなかったけど、受賞シーンとインタビュー動画は、吉江さんらしさが伝わってきてお見事でした。

岡畑の熱い人々：吉江さんインタビュー Link

川口：ドッキリ動画笑

社長：ドッキリ、サプライズといえば・・・

川口：「社長特別賞」ツミキを社員一同で贈呈。社長を泣かしたろう思いまして。

社長：ホント全然知らされてなくて。経営幹部からの動画メッセージ、そして「仕事は面白いを体現し、社員に夢を与え続ける」Maestro賞をどデカいツミキと共にいただいて、見事に不意打ちでした。

川口：ウルっとしてくれましたが、どんな気持ちだったんですか？

社長：意図を持って必死に動きまくってきたんですけど、若い世代にまで響いているんだなーと思ったら、涙腺決壊寸前、マジでヤバかった笑

川口：社長なりに総括すると？

社長：逆インタビューになってる笑。僕が思ってた“岡畑らしさ”を超えてきましたよねー。幹事自ら楽しんで（しごとをあそぶ）、外部を巻き込んで、助け合って。若い世代が「らしさ」を踏襲しつつ、勝手にアップデートしてた笑。それがうれしかったし、岡畑興産には伸び代・アップサイドしかない、良い会社になったなーと今でもジワってます。ありがとう言い過ぎなんですけど笑、川口さん、幹事チームのみんな、社員全員、ホントありがとう。会社は80歳。僕は51歳。全員でSwingを続けましょう、マジ楽しいのはこれからですから。

第75期　事業報告

化学品、フットウェアほか事業業績詳細など
全文はこちらです
［岡畑興産 第75期 事業報告書］Link

It's Cannonball Time

1 節目の2025年：創業の地売却および中国化学工場の清算完了

2 2025年業績ハイライトと隠れた厳しい現実（と未来への投資）について

3 まず人、次にやることを。The Right Peopleをバスに乗せよ

3-1 The Right People:

当期参画いただいた4名のキャリア人財の皆さんは、キャリア後半戦で、これまでの延長ではなく、岡畑興産というバスに乗り込み、弊社と一緒に挑戦することを選んでくれました。

50名の小さな会社に、これだけの経験と意思を持つスペシャルな人財が加わることは稀であり、当社が“次のステージに挑む場”に値する舞台として認知され始めたのかもしれません。

若い社員たち、海外駐在する若者・中堅メンバーも、活躍までの成長スピードが格段に早くなりました。この“First Who, Then What”経営の手応えを、2年後には結果で証明したいと思っています。

3-2 The Bus:

2025年の岡畑興産をRE:DESIGNしたのが、シン・本社。リノベ後1年経った今でも、沢山の方々にわざわざ足を運んでいただき、面白いビジネスと人が集まる、古くて新しい、弊社らしい“バス”になりつつあります。

4 Fire Bullets, Then Cannonballs:その1

「小さく撃ちまくる。補正できたら、大砲を」キャノンボール打ち損じからはじまった社長業でしたが、打席でスイングとズレ補正を続けてきた結果、“5つの勝ち筋”（成長エンジン）を整えることができました。香粧品、機能材料、電子材料、靴材料、靴受託、それぞれを横串でつなぐのは、人とコンテンツ。

5 2025年のコンテンツ（とビジネスマッチングの相乗効果）

6 Fire Bullets, Then Cannonballs:その2

いよいよ（人とコンテンツの）キャノンボールを撃ち込む時。

コンテンツ：従来の“手作り”型コンテンツ戦略を、次のステージへ
「ややこしい化学品でも、Web検索をきっかけに、実績化までを数か月」——フィジカルxデジタル二刀流、営業現場やWebで得られるお客さま・市場の反応を爆速でコンテンツに反映させ、具体施作を打ちまくり、お問い合わせがおのずと舞い込む、“ドアノック”いただける会社に進化します。

7 最後に:

2026年は、弊社を選んでいただいた取引先さま、そして社員のために、勝負の大砲を撃つ年です。

「自分たちのできることを、一生懸命やることに意味があった」そんな牧歌的な時代の終焉。期待をかけていただいた取引先さま・市場に応え切るために、小さくまとまらないためのキャノンボールを、いま撃ちにいきます。

フィジカルもデジタルも、一歩目も、その後も、とにかく早い。皆さまの唯一無二の戦略的［原料・素材・靴受託］パートナーを目指します。2年後に大化けする岡畑興産に、ご期待ください。

最近の**フットウェア**
by **Pattyです。**

ひろがるフットウェアの視点

昨年10月から岡畑興産の靴受託の営業リーダーをしております、**Patty**です。(自己紹介は最後に!お楽しみに)
くつナビ記事の編集に関わると、アパレル繊維畑出身の自分には、「靴って、思っているよりかなり幅広い」という発見の連続ですし、書くこと読むことで、その広さ・深さに気づきやすくなるのかもしれません。
今年のくつナビは、そんな広く・深い靴の世界の基礎を押さえることから始めました。

基 礎 編

- **キッズシューズの選び方:**
  正しい子どもの靴の選び方とは? Link
  試着のポイントや靴の履き方もご紹介
- **日本の靴の歴史と今:**
  日本における靴の歴史とは? Link
  古来の履物から現代への歩み
- **シニア向けシューズの考え方:**
  シニア世代に向いている靴とは? Link
  特徴やおすすめ商品をチェック

“なんとなく知っているつもり”が、意外と知らなかった、そんな気づきを届ける記事たちです。
個人的にも、そして**マテリアル・エクセレンス=“靴を良くする素材専門性”**を謳う岡畑的にも、特に面白いのが素材系記事です。

素 材 編

- **カンガルーレザー:**
  カンガルーレザーの特徴は? Link
  機能性と風合いを楽しもう!

カンガルーレザーを知ると、同じ「革」でも軽さ・強さ・しなやかさがまるで違うことがわかる。素材一つで、靴の見方が変わります。

まだまだ勉強中ですが、書いたり調べたりする中で、少しずつ靴の見え方が変わってきたと感じている分野でもあります。
これからは、知っているようで知らないカテゴリーやトレンドをテーマに展開していきます。

カテゴリー・トレンド編

- **ドライビングシューズ、ミリタリーブーツなど用途・ジャンル別**
- **ランニング、ゴルフなど市場・トレンド**
- **スマートシューズ、ジェンダーレスシューズの位置づけ**

靴そのものだけでなく、使い方や背景・トレンドまで理解できる内容を、積み重ねていく予定です。
靴のことを調べたら、くつナビ記事に辿り着く。
それがくつナビの目指す姿であり、靴受託事業部みんなで書き続けてきた凄みです。
新参者として、アパレル繊維的な視点も加えながら、その広がりに少しでも貢献していきたいと思っています。

岡畑の熱い人々 × 靴受託事業部
「新リーダー編」、ぜひご覧ください。
続く「歴史と人編」もお楽しみに！

今号では、「新リーダー編」に登場する私・**Patty**の紹介記事を先にお届けします。小っ恥ずかしいのですが、ぜひご笑覧ください。

▶岡畑興産「フットウェア事業」の熱すぎる人達　新リーダー編
～タイランドから靴へ　ゆっくり急ぐ人～ Link

次号ONL45では「歴史と人編」として、フットウェア事業の歴史、マテリアル・エクセレンスを体現する米本、そして靴受託と歩んできたマザーイヌズカのお話をお届けします。現場のリアルな空気感や、これまで積み重ねてきた歴史がしっかり詰まった内容になっていますので、どうぞお楽しみに！

最近の岡畑興産のニュース Xより

'Wataru… Endo, he is Japanese; Endo, he wears number 6, Endo, and he's gonna win the cup!'

Link

いざW杯へ、遠藤航の留学サポート・プログラム、SEKAI NI WATARUセッション@岡畑興産シン・本社！

【活動レポート】
2月14日に1期生6人が対面授業を受講しました。
コーチ陣や同期のみんなと半年後の留学に向け自分の成長や課題を共有・理解する機会になりました

今回特別ゲストとして、兵庫県芦屋市長・髙島崚輔さんとパートナー企業の岡畑興産株式会社・岡畑社長にも貴重なお話をいただきました。

出典：SEKAI NI WATARUプロジェクト【公式】 Link
公式Xアカウント（2026年3月16日投稿）

★**社長から：**岡畑興産が遠藤航選手のSEKAI NI WATARUを支援する理由はここにある→【徹底分析・サッカー遠藤航(後編)】チームを導く「最適解」思考 ／リクルートエージェント公式チャンネル Link

岡畑興産、クラフトビールの日、不定期で毎月開催中！

Link

【クラフトビール】
Okahata News Letterでも周知いたしましたが、
〈〈第三木曜日はクラフトビールの日〉〉がついにスタートいたしました！
なんと岡畑興産の本社にはビールサーバーが設置されています
変わった会社でしょ

最近の化学品展示会情報

より

岡畑興産、いよいよインドへ。1月HPCI India出展

Link

【HPCI India 2026】
HPCI2026、2日間無事終了いたしました。
岡畑興産にとって、インドでの展示会出展は初めてでしたが、沢山の方にブースに来ていただきました!
ありがとうございました!

3月　PCHi杭州出展

Link

【PCHi2026出展のお知らせ】
中国・杭州で開催される化粧品原料の展示会「PCHi 2026」に、岡畑興産上海が出展いたします!
開催期間：2026年3月18日（水）～3月20日（金）
開催場所：浙江省杭州市の杭州大会展中心
ブースNo.：No.8A11

編集後記

言論の自由を楽しもう！
（社内報Gazette2026年5月号より転載）

皆さん楽しいゴールデンウィークを過ごされたでしょうか。私はいつもこの時期、積読状態の書籍や雑誌に目を通し、衣替えならぬ本替えをします。ある雑誌の「なぜいま日本発「SONTAKU」が世界中に蔓延しているのか」というコラムに目がとまりました。誰に対するSONTAKUかというと、「各国政府も国際機関もトランプの顔色次第」のサブタイトルが示すようにトランプ大統領です。

4月25日、ホワイトハウス記者協会主催の晩餐会が開催されました。政治風刺が得意なコメディアンが司会をし、大統領もそのパロディを受け入れるのが慣習となっている晩餐会として知られていますが、今年はリベラル系メディアが大嫌いなトランプ大統領に「SONTAKU」してか、普通の晩さん会に「格下げ」されました。さて、晩餐会でどんなスピーチをするのかと思っていたところ、残念ながら銃撃事件の発生で開始30分でお開きとなってしまいました。

「新聞なしの政府か政府なしの新聞か、いずれかを選択しろと問われれば、私は躊躇せずに後者を望むだろう」――米国建国の父の一人とされる第三代大統領トーマス・ジェファソンの言葉です。民主主義国家における言論の自由の重要性を示す言葉として語り継がれてきましたが、建国250年を迎える今、それがトランプ大統領によって覆されようとしています。そんな状況下で第110回ピューリッツァー賞を、トランプ政権を執拗に追いかけ記事にしたワシントン・ポスト、ニューヨーク・タイムズ、ロイター通信、シカゴ・トリビューンが受賞したのは、「アメリカの言論の自由は未だ死なず」の証しでしょうか。

4月30日、国際ジャーナリスト団体「国境なき記者団」が発表した2026年版世界の報道の自由度ランキングで、米国は64位、日本は昨年より順位を4つ上げ62位（と言っても万年60位台をうろうろしているのですが）となりました。同団体は、調査が行われた過去25年間で「初めて世界の国々の半数以上が「厳しい」または「非常に深刻」というカテゴリーに入った」と指摘し、「民主主義国家でさえも、情報にアクセスする権利が着実に侵食されてきている」と警鐘を鳴らしています。

報道番組だけでなくかつては至極当然にお茶の間に受け入れられていた政治的風刺やパロディも最近はめったにお目にかかることがなくなってきました。ならば積極的に映画や公演を見に行くしかない！「金の流れのように」や「米がない」など、清水ミチコの風刺のきいた替え歌や物まねの大ファンの私は、武道館ライブやYouTube「清水ミチコのシミチコチャンネル」を見ては大笑いし、日頃のモヤモヤの憂さ晴らしををしています。

最近披露された新曲「津軽海峡冬景色」のパロディ「ホルムズ海峡浮遊景色」はその中でも傑作中の傑作、会場も割れんばかりの拍手でした。それがこれ。
“UAE発の運搬船　浮遊したまま　アラブの海域　荒れ模様
石油運ぶ　船の群れは　誰も無口で　トランプだけに　キレている
おまえが一人　連絡船に乗れ
舵を取って　責任とって　イランことするな
ああ　ホルムズ海峡　浮遊景色”

いいな～ミッチャン! 私もちょこっとaction 起こしたい気分になりました。
（kiki）

ニュースレター
バックナンバーはこちら
Click

Okahata
NEWS LETTER
BACK NUMBER

岡畑興産株式会社 ニュースレター／不定期発行
2026年5月29日号
発行：岡畑 典裕

岡畑興産株式会社
大阪府大阪市中央区島之内1-5-6
TEL：06-6251-8252　FAX：06-6251-8278

Okahata
OKAHATA&CO.,LTD

OKAHATA NEWS LETTER
2026.5.29/ Issue 044

© 2026 オカハタとアイデアと